

令和5年10月11日

会員各位

埼玉県電力協会  
会長 玄間 敏

令和5年度 埼玉県電力協会「研修見学会」のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は当協会の事業運営に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、令和5年度事業計画に基づき、下記のとおり研修見学会を開催いたします。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、多くの皆さまにご参加いただきますようご案内いたします。 敬 具

記

1. 開催内容等

- ・ A～Dコースの参加者を募集いたします。（複数コース・複数名の参加も受付ますが、1コースあたり複数名のご参加は、募集人数に満たない場合に承ります。）
- ・ お申込人数が募集人数を上回る場合は、事務局による抽選等にて参加者を確定します。
- ・ 参加費は、Dコース（1泊）のみ宿泊相当費用（12,000円程度）をご負担いただきます。（宿泊は「個室（1名1室）」利用とします。）
- ・ Dコース（1泊）以外のコースは「無料」ですが、A・Bコースについて複数名参加される会員様は、お2人目から昼食代相当費用（2,000円程度）をご負担いただきます。

<コース内容>

コース	開催日	見学先	集合場所 (集合予定時間)	募集 人数
A (1日)	11/9(木)	ダイキン工業(株)つくば研修所 サイバーダイnstスタジオ (茨城県つくば市)	熊谷駅南口 (09:00 集合)	20名
B (1日)	11/21(火)	同上	大宮駅西口周辺 (08:20 集合)	20名
C (半日)	12/7(木)	赤城乳業(株)本庄千本さくら『5S』 工場(埼玉県本庄市) <small>※東京電力パワーグリッド(株)熊谷支社共同開催</small>	本庄駅 改札前 (09:20 集合)	15名
D (1泊)	2/8(木) ～9(金)	福島第一原子力発電所 檜葉町遠隔技術開発センター (福島県双葉郡) ※宿泊は個室利用	さいたま新都心駅 (08:40 集合)	20名
E (半日)	調整中 (1月以降)	赤城乳業(株)本庄千本さくら『5S』 工場(埼玉県本庄市) <small>※東京電力パワーグリッド(株)熊谷支社共同開催</small>	本庄駅 改札前 (--:-- 集合)	15名

<見学内容>

見学先	内容等
<p>ダイキン工業(株)つくば研修所 (A・Bコース)</p>	<p>セントラル空調において、熱源機器から二次側空調機、計装まで、すべてをトータルに展開しているダイキン(株)のセントラル空調製品を一堂に揃え、実機運転も行う施設がリニューアルオープンしました。機器の特長や機能のほか、実機運転の状況等モニターで詳細にご覧いただけます。会員事業所様の空調設備の新・増設や更新等のご検討にお役立てください。 (製品：省エネモジュールチラーほか)</p>
<p>サイバーダイnstudio (A・Bコース)</p>	<p>サイバーダイン(株)は、人・ロボット・情報系を融合複合した新領域「サイバニクス」を駆使し、様々な社会課題の解決のために、革新的サイバニクスシステムを研究開発し、未来を創るための事業推進に注力しています。 今回、代表的な製品である HAL (身体機能を改善・補助・拡張・再生することができる装着型サイボーグ) の独特な動作原理を学び、また腕にセンサーを貼り付け、その動作原理を体験いただきます。 (サイバーダイン(株)ホームページより引用)</p>
<p>赤城乳業(株) 本庄千本さくら『5S』工場 (C・Eコース) ※Eコース開催は「調整中」です。</p>	<p>工場見学は一般に公開されている内容ですが、なかなか予約が取れない貴重な機会です。また、工場様のご配慮により「特高受変電設備」も見学します。(内容：概要説明、映像鑑賞、アイス製造工程、ガリガリ君広場、特高受変電設備) ※『5S』とは整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字 Sをとったもので、赤城乳業(株)では社長を委員長とした『5S』委員会を発足し、『5S』の徹底の為の活動を日々行っています。製薬会社レベルに近い衛生管理をはじめ、品質管理や環境対策に最新の設備やシステムを導入しています。(赤城乳業(株)ホームページより引用)</p>
<p>福島第一原子力発電所 (Dコース)</p>	<p>廃炉資料館(20分)および福島第一原子力発電所構内(3時間30分 ※往復含)をご視察いただきます。(以下は、発電所構内ご視察ルート) ・1～4号機側 ブルーデッキ 【降車】 ・多核種除去設備(既設 ALPS、増設 ALPS、高性能 ALPS) ・K4タンクエリア ・5～6号機側 グリーンデッキ 【降車】 ・海側設備俯瞰 ・乾式キャスク仮保管設備 ・ALPS 処理水サンプル 【降車】</p>
<p>檜葉町遠隔技術開発センター (Dコース)</p>	<p>国立研究開発法人日本原子力研究開発機構(JAEA)の檜葉遠隔技術開発センターは、福島第一原子力発電所の廃炉推進のために遠隔操作機器(ロボット等)の開発実証施設として整備されました。 内容 ・檜葉遠隔技術開発センターの概要説明 ・バーチャルリアリティ(VR)システムの見学 ・試験棟(試験用水槽、モックアップ階段、モーションキャプチャ)の見学</p>

## 2. 申 込 方 法

・10月26日(木)までに、別紙の「参加申込書」に希望コース名(複数申込可)等をご記入のうえメールにて、以下の事務局連絡先までお申し込みください。

## 3. そ の 他

- ・1コースあたり複数名お申込の会員様は、応募者多数の場合には相談させていただくことがあります。
- ・集合場所案内図やスケジュール等の「詳細案内」は、出発日の1週間前までにメール等にてご連絡いたします。
- ・ご不明な点がございましたら事務局までお問い合わせ下さい。

以 上

<事務局連絡先>東京電力エナジーパートナー株式会社  
北関東本部 営業総括グループ内 夏目・保格  
Eメール: [saitamadenkyo @tepcoco.jp](mailto:saitamadenkyo@tepcoco.jp)  
T E L : 050-3090-4251